

鼻から投与するインフルエンザワクチン「フルミスト」について

2024 年度より注射ではなく、鼻から投与できるインフルエンザワクチンが日本で承認され、投与できるようになりました。今年に関しては流通量が非常に少なく、少数しか入荷しないため、特に希望される方にのみご用意させていただきます。以下の説明をお読みになり、希望される方は窓口にて予約を取らせて頂きます。

○注射との違い

鼻腔に噴霧するタイプのワクチンですので針を刺す必要がなく、痛みがありません。また、注射のインフルエンザワクチンは「不活化ワクチン」ですが、フルミストは「弱毒生ワクチン」です。日本では注射のワクチンが一般的ですが、海外では以前からフルミストの接種が行われていました。

○対象年齢：2 歳以上 19 歳未満

接種日の時点で 2 歳未満の方、19 歳以上の方は注射タイプでの接種をお願い致します。

○フルミストのメリット

- 注射の痛みがありません。
- 1 シーズンに 1 回のみ接種です（以前に 1 回でもインフルエンザワクチン接種を受けていれば）ので、2 回来院する必要がありません。
- 生ワクチンですので発症予防効果が高いと考えられています。また、鼻腔に噴霧することで気道分泌型 IgA が誘導され、感染自体の予防にも効果があると考えられています。

○フルミストのデメリット

- 鼻水や鼻詰まり、咳といった副反応の発生頻度が注射よりも高い（7 割位）。
- 稀にインフルエンザの症状を発症することがあり、2 歳未満のお子様や免疫機能が低下している方と同居している場合にはお勧めしません。
- ワクチン自体の値段が高く、また足立区の助成の対象外のため全額自己負担となります。

○フルミストを接種できない方

- 37.5 度を超える発熱がある方

- ゼラチンアレルギーの方、アナフィラキシーの既往がある方
- ワクチン接種でアレルギー症状を起こしたことがある方
- ステロイド剤や免疫抑制剤による治療を受けている方
- 妊娠している方、妊娠している可能性がある方、授乳中の方
- 痙攣の既往がある方、重度の喘息の方
- アスピリンやジクロフェナク等を内服している方

その他、鼻腔に噴霧する際に暴れてしまうお子様には確実に投与出来ない可能性があります。注射タイプをお薦め致します。

○費用：1回 7,500 円

足立区の小児インフルエンザワクチン任意接種費用一部助成の対象外です。

○予約方法

フルミストにご興味をお持ちの方は受付にお声がけ下さい。フルミストは完全予約制で、予約時に接種費用をお預かりさせていただきます。当日の体調等により日時の延期は可能ですが、生ワクチンのためキャンセルは難しいことをご理解ください。なお、予定数に達し次第、終了とさせていただきます。